

## わが家の防災メモ

家族みんなで避難先(集合場所)や緊急時の連絡先などについて話し合い、ここに書き込みましょう。また、このマップを持って実際に避難先まで歩いてみましょう。避難先までにかかった時間や危険なところなどをチェックし、安全で避難しやすい経路を確認しておきましょう。

### 避難先(集合場所)

(自宅・学校・勤務先など)	(自宅・学校・勤務先など)	(自宅・学校・勤務先など)
避難所・避難場所までの危険箇所	避難所・避難場所までの危険箇所	避難所・避難場所までの危険箇所
歩いて避難した場合にかかった時間	歩いて避難した場合にかかった時間	歩いて避難した場合にかかった時間
分	分	分

### 家族のメモ

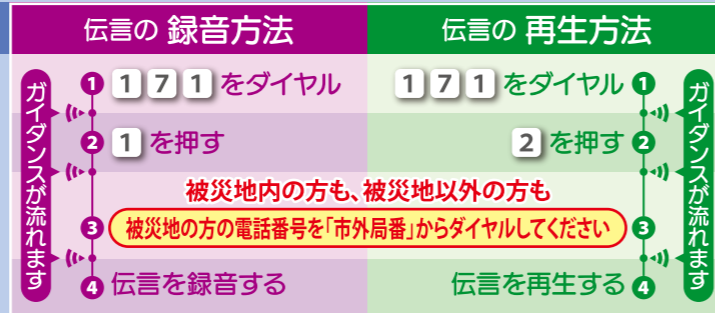
名前	血液型	勤務先等名称・連絡先	携帯電話番号

### 災害時の連絡方法

#### 災害用伝言ダイヤル 171

このサービスは、大規模な災害が発生した場合、「声の伝言板」(安否情報)の役割をする電話サービスです。被災地内とその他の地域の人々との間などで、伝言の登録・再生をすることができます。

体験利用日  
▶毎月1日・15日 ▶正月三が日 ▶防災週間 ▶防災とボランティア週間



災害用伝言板(web171) <https://www.web171.jp/> 左記URLへアクセスし、案内に従って操作してください

スマートフォン・携帯電話・PC等から災害用伝言板(web171)にアクセスすることで、テキストによる安否情報(伝言)の登録・確認を行うことができます。\*体験利用日は、災害用伝言ダイヤルと同様です。

市では、この津波ハザードマップとは別に、土砂災害、洪水、ため池のハザードマップを作成しています。これらの災害に関する情報については、それぞれのハザードマップを確認してください。

#### お問い合わせ先 青森市役所 総務部危機管理課

〒030-8555 青森市中央一丁目22-5 TEL: 017-734-1111(代表) / 017-734-5059(直通)  
<http://www.city.aomori.aomori.jp/>



# 津波ハザードマップ

行政機関、防災関連機関においては様々な防災活動を実施しておりますが、被害を最小限に抑え、いともめるためには、市民の皆様一人ひとりが「自分の命は自分で守る」「非常時には地域で助け合う」という自助・共助の意識を持ち、日頃から災害に備えることが重要です。市民の皆様におかれましては、このハザードマップを活用し、ご自宅や職場、通勤途中などにどのような津波被害が発生するかご確認いただき、いざという時に備えていただければ幸いです。

青森市

この「青森市津波ハザードマップ」では、2種類の津波の浸水想定区域を示しています。それぞれの津波の浸水想定区域の概要は以下のとおりです。

#### ① 日本海溝モデル 海溝型地震

陸奥湾沿岸で最大クラスの津波をもたらす日本海溝を震源とする海溝型地震が発生した場合に想定される津波の最大浸水範囲を示しています。

#### ② 入内断層モデル 内陸直下型地震

入内断層を震源とする内陸直下型地震が発生した場合に想定される津波の最大浸水範囲を示しています。

### 目次

津波の特徴	P1	津波ハザードマップ	
青森市に影響する津波の特徴	P2	●日本海溝モデル(海溝型地震)全体索引図	… P7・P8
マップに示した浸水の深さ	P3	●入内断層モデル(内陸直下型地震)全体索引図	… P9・P10
津波に関する情報	P4	●津波浸水想定区域図	… P11~P36
津波被害を防ぐために	P5	避難所等一覧	… P37・P38
災害への備え	P6	わが家の防災メモ	… 裏表紙